



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のこぼ

理事 波多野正幸

2019 年 11 月に中国から始まった新型コロナウイルス感染症は 2 月には世界中に拡散し多数の感染者と死者を出し、今も終息せず、一過性に終わると楽観した人々が今は深刻な状況に直面し生命の危機を感じる事態です。歴史上のヨーロッパの 1/3 の死者を出したペストやスペイン風邪、エボラ出血熱、AIDS、SARS、など 30 以上の感染症がすでに発生していると言われています。そのような中で、4 年前にビルゲイツが感染症の脅威について警告しており、それに備えられなかった事は残念です。想定外の緊急事態に、「いかに備えるか」、また「発生した災害にどう効果的な対策を早くするか」の難しさは、産業分野の事故災害などの対応と酷似します。過去の SARS 流行の事例をどう学び準備したか、原子力発電所の事故で学んだことは何か。過去の失敗に学び、危機を想定し、備える事の重大さと難しさを痛感します。治療薬、ワクチンのない中で出来る事は長期戦の覚悟を持って、感染しない、感染させない、の自衛手段は消毒、手洗いと隔離対策とのこと。徹底の実行を問われる事態です。

4 月度理事会より (第 199 回 4 月 22 日)

事務局

4 月 22 日の理事会開催も新型コロナウイルスの影響で中止となり、Web にて審議・報告されました。その結果は;	8. 19 期業務支援事業部活動方針	→可決承認
1. 18 期決算報告	→可決承認	
2. 18 期決算事業報告及び 19 期事業計画案	→継続審議	
3. 19 期予算案	→継続審議	
4. 第 18 回通常総会資料	→継続審議	
5. 第 18 回通常総会案内状	→継続審議	
6. 19 期業務支援事業部の体制	→可決承認	
7. 健康長寿実現推進機構との業務協力関係の構築	→継続審議	
	9. 3 月の Web 審議結果報告-6 件	→報告了承
	10. 準会員の入会-岩井昭博氏、犬飼光子氏	→報告了承
	11. 準会員の退会-神尾恵順氏、松浦直樹氏	→報告了承
	12. 2 月度会員交流会議事録	→報告了承
	13. 2 月度・3 月度会計収支報告	→報告了承
	14. 業務支援事業部 18 期 4Q 活動報告	→報告了承
	15. 正会員の退会-松井潤吉氏	→報告了承
	16. 18 期事業実績表の更新	→報告了承

特命事項

担当理事 黒澤東雄

昨年度に設立された「特命事項」担当部署が最初に取り組んだのは、SEF 会員への活動機会を数多く創出する事であり、その具体的なテーマは“外部組織との積極的な交流”です。JSCORE との間で成立させた「人材活用の相互協力関係の構築」は一つの成果です。その後も継続してユニークでありながら堅実な運営をしている団体の調査と話し合いを続けています。所属会員の専門性や構成、事業内容が近い団体だけでなく、むしろ従来の SEF の事業内容と違う領域に実績を持つ団体にも関心をもって話し合いを進めています。この異業種間交流への関心は、産業界だけでなく社会全体のトレンドや時代の要請が急激に変わってきていることに起因するものです。我々 SEF の Brand 力は何か、どの様に変わりながら会員の誇りと自信、モチベーションを維持向上させ、その Brand 力を高めてゆくか、何よりも大切なこと;会員の皆さんが”参加したい””関心を持てる”、そんな活動の場を出来るだけ多く用意するためのシナリオを作っていくことに有ります。3 年後・5 年後の SEF を思い描きながらこの部署の活動を進めてゆきたいと思ひます。その為に会員の皆さんの議論への参加、活動への参加を大いに期待しています。

SEF サロン (5 月 20 日開催予定の第 117 回中止のお知らせ)

担当理事 白崎善宏

3 月 18 日開催予定でありました第 116 回 SEF サロンは延期となっておりますが、残念ながら 5 月 20 日開催予定の第 117 回 SEF サロンについても、新型コロナウイルスの感染防止のため開催を延期いたします。状況が変わりましたら SEF サロン再開をお知らせいたします。

4 月度会員動向

事務局

<p>会員入退会</p> <p>賛助会員入会 : 1 社(横河商事(株)) 準会員入会 : 2 名(岩井昭博氏、犬飼光子氏) 正会員退会 : 1 名(松井潤吉氏) 準会員退会 : 3 名(大山敏雄氏(ご逝去)、神尾恵順氏、松浦直樹氏)</p>	<p>4 月末日現在の会員数</p> <p>正会員 : 27 名、 準会員 : 43 名、 賛助会員 : 5 社</p>
---	--